

1. 件 名「新規制基準適合性審査に関する審査会合への対応について（東海第二）」

2. 日 時：平成29年4月20日 18時15分～19時05分

3. 場 所：原子力規制庁 13階会議室C

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

山口安全管理調査官、金子管理官補佐、忠内管理官補佐、津金管理官補佐、大塚安全審査官、皆川安全審査官、土野技術参与、高嶋原子力規制専門員

（火災対策室）

三浦室長

（安全技術管理官（システム安全担当）付）

笠原技術参与

事業者：

日本原子力発電株式会社：和智常務取締役、福山執行役員（発電管理室室長（許可担当））

他19名

5. 要旨

- （1）原子力規制庁から、新規制基準適合性審査に係る審査会合及びヒアリングに用いる説明資料については、計画的に準備し、時間的余裕を持って提出するよう指摘した。
- （2）原子力規制庁から、本日の審査会合における指摘事項の確認を行った。日本原子力発電から、今後の作業方針等について説明があった。原子力規制庁から、審査会合での指摘を踏まえた説明資料を作成するよう指摘し、今後、その内容について詳細に確認を行っていく旨伝えた。
- （3）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：なし